

## 「まちづくり権」

通産大臣（現・経済産業大臣）を被告とする大分県日田市場外車券売場訴訟の提訴前に市側（同時に市民側）弁護団長の寺井一弘弁護士（元・日弁連事務総長）と夜間の電話中に同時に発想し、裁判の中で市と市民の「権利」として使った言葉。2001年造語。

この事件を九州大学大学院法学部の行政法ゼミにおいて取り上げていた木佐が、後にゼミ生の共同作成論文・木佐茂男編『「まちづくり権」への挑戦 日田市場外車券売場訴訟を追う』（信山社、2002年）として出版することとなる研究作業の途中で、思いついた言葉。寺井弁護士が先に言ったのか、木佐が先に口にしたのか、双方とも覚えていないほど同時であった、という相互の記憶確認がある。寺井一弘『まちづくり権 — 大分県・日田市の国への挑戦』（2004年、花伝社）がある。

